

今年も暑い夏がやってきましたね。安井保育園の子ども達はプール遊び・水遊び・感触遊びなど、この季節にしかできない遊びを思いっきり楽しんでいます。9月・10月の育児講座や体験保育の予定を載せています。11月・12月の予定については安井保育園のホームページ「子育て支援事業のご案内」をご覧ください。各日程の1か月前からお電話での受付です。

【9・10月 短期体験保育の日程】

～親子で保育園を体験しませんか～

お子様の年齢と同じクラスと一緒に遊びます。

《 時間 9:30～11:00 ・ 各日2組 》

2024年 9月 10日 (火)	2歳児クラス
2024年 9月 17日 (火)	0歳児クラス
2024年 10月 29日 (火)	1歳児クラス



【育児講座】

講師の先生を招いて行います。親子で楽しい時間を過ごしませんか。

親子クッキングはランチルームで人形劇はホールで行われます。

ご希望の講座一日ずつお申し込みください。 《 時間 10:00～11:00 》



講座名	日程	対象年齢	募集
親子でリトミック	2024年 8月 30日 (金)	1歳以上児	10組
ベビーマッサージ～ママと妊婦さんの集い～	2024年 9月 4日 (水)	・3ヶ月～12ヶ月児 首が座っているお子様 ・安定期に入っている 妊婦の方	10組
親子クッキング	2024年 10月 23日 (水)	2歳以上児	8組

体験保育の対象年齢について

0歳児 (2023年4月2日～2024年4月1日生) ただし、生後6ヶ月以上児に限る

1歳児 (2022年4月2日～2023年4月1日生)

2歳児 (2021年4月2日～2022年4月1日生)



育児講座・体験保育の申込みについて

事前の申し込みが必要です。

各日程の1ヶ月前より安井保育園ホームページ「最新のお知らせ」よりお申し込みください。

(土曜、日曜、祝日の場合は、次の平日より)



おむつからパンツで過ごせるようになるまで ～大切にしてほしいこと～

新生児～歩行が安定するまで

おむつ替えをして清潔になることの心地良さをたくさん感じさせてあげよう！

*おしっこが出たら「気持ち悪かったね。おむつ替えようね。」と、替えた後には「さっぱりしたね。気持ち良くなったね。」と声をかけてあげてください。毎日繰り返すことで、気持ち悪かった不快な感覚から、さっぱり気持ち良くなった心地良い感覚が育っていきます。

*おむつ替えはスキンシップの大切な時間です。目を見て『いつも見てるよ。気持ち伝わっているよ』と接していくことで、子どもは大事にされていると感じ、安心していきます。時間の余裕があり、機嫌の良い時には、手足や身体に触れ肌のぬくもりを伝えながらマッサージしてあげるのもいいですね。

参考文献：0・1・2 歳児の発達と保育
～乳幼児の遊びと生活～/郁洋舎

歩行が安定してきたら

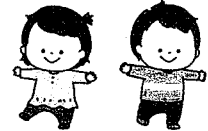
トイレまで一緒に歩いて行き、トイレの前でおむつを替えましょう！

毎日繰り返すことで『おしっこする時はトイレに行くんだ』という事がわかってきます！

*トイレの前に、新しいおむつを入れておく入れ物と、使用済みのおむつを捨てる入れ物を用意しましょう。自分でおむつを出したり捨てたりできるようになりますよ。また、足をしっかりついて座ることができる低い台を用意すると、少しずつ座りながら自分でおむつやズボンを履く練習をすることができます。

*大人が手際よく何も話すことなくおむつ替えを済ませるのではなく、子どもと目を合わせ「おしっこ出てるからズボンを脱いでおむつ替えてさっぱりしようね。」等、何をするのか、何をしているのかを話しかけながら行いましょう。そして、子どもが自分で動き出したタイミングでできることはさせてあげましょう。子どもが、自分自身のこととして捉えることを大切にします。

*トイレに行ってオムツを替えることに慣れてきたら、回数を増やし、起きた時・食事前など、生活の流れの切りのいい時にトイレに誘ってみましょう。



体幹がしっかりしてトイレに慣れてきたら

便器やオマルに座ってみましょう！

*トイレでおむつを替える時、濡れていなかったら便器かオマルに座ってみましょう。初めての時は、座れただけでも褒めてあげてください。もし、その時に出たら「おしっこ出たね。すっきりしたね。よかったね。」と共に喜びましょう。毎日繰り返すことで、子どもはトイレで排泄することを理解していきます。

*おしっこが出ないからといつまでも座らせるのはやめましょう。「また今度出るかな。後で座ってみようね。」等声をかけ、さっと切り上げましょう。



おしっこの間隔を確かめて1～2時間くらいあいてきたら

パンツを履いてみましょう！

*まずは、午前中1枚だけおむつをパンツに変えて過ごしてみましょう。そして、次におしっこが出るくらいの時間になったらトイレに誘います。トイレでタイミングよく出たら共に喜びましょう。お漏らししてしまっても怒りません。「大丈夫また明日頑張ろうね。」「また出そうになったら教えてね。」と声をかけ、前向きに考えましょう。

*1枚のパンツで何回か成功したら1日2枚までオムツをパンツに変えて過ごしてみましょう。基本は成功したら共に喜び褒める!!失敗しても嫌な顔をしたり怒ったりしません。子どもによってトイレで排泄できるようになるまでの期間はそれぞれ違います。周りとは比べることなく、子どものペースで焦らず見守ってあげましょう。

*おむつからパンツに移行する過程でパンツを履きたくない日も出てくるでしょう。「今日はオムツにする?パンツにする?」と本人の意思を確認しましょう。パンツになったという自覚と本人の意思が大切です。『自分で選んで、自分でできた!!』という経験の積み重ねが、同時に自己肯定感も育てていくのです。



『自分でできた!!』をたくさん感じられるといいですね。周りの子どもと比べてパンツになることを急ぐより、自分でパンツやズボンを上げることができた・便器に座れた・オムツを取りに行けた...等どんな些細な事でも、子どもが自分でできるようになる過程を共に楽しみ喜んでみませんか!!